

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	独語第一		
英文授業科目名	Elementary German I		
開講年度	2008年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	長倉 誠一		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
miura@bunka.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>主題：EU最大のドイツ語文化圏への第一歩としてドイツ語を修得する。</p> <p>達成目標：基本文法前半の大枠と、会話を含む基本表現を修得し、独語第二の授業に支障がない段階に達すること。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし。

<b>【教科書等】</b>
<p>教科書：秋葉裕一ほか著『ドイツ語100』三修社</p> <p>参考書：独和辞典（5万語程度以上のもの）</p>

【授業内容とその進め方】

文法説明を中心に進める。豊富な例文ならびに練習問題が収められた教科書を使うので、文法事項の定着をはかるために、例文暗記か練習問題を毎回宿題として課す。それぞれの回の主な授業内容は次のようである。

第1回：アルファベットと発音

第2回：主語になる人称代名詞、動詞の現在人称変化、疑問詞

第3回：同上

第4回：不規則動詞、命令文

第5回：同上

第6回：名詞の性と数、定冠詞と不定冠詞（格変化）

第7回：同上

第8回：前期中間試験

第9回：定冠詞類・不定冠詞類の格変化、人称代名詞

第10回：同上

第11回：分離動詞・非分離動詞、接続詞、非人称動詞

第12回：同上

第13回：前置詞

第14回：同上

第15回：前期末試験

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

中間試験・期末試験および平常点(宿題をこなした上での出席)の結果を、ほぼ次のように総合評する。成績評価 = ( (平常点 × 20%) + (中間試験 × 40%) + (期末試験 × 40%) )  
ただし、秀と優はあわせて40%程度とする。  
追試はしない。

### 【オフィスアワー：授業相談】

特に設けていない。それによってこれまで不都合が生じたことはない。

### 【学生へのメッセージ】

授業中に必ず理解して帰ること。必ず宿題を処理すること。そうすれば、Ende gut, alles gut (終わり良ければすべて良し)ということになる。

### 【その他】

選択独語もできるだけ履修すること。